

○久米南町小中一貫校開校準備委員会 第1回 施設・備品部会 概要
開催日時：令和5年9月28日（木） 午後6時30分～午後7時20分
会場：久米南町教育委員会会議室
出席者：部会員12名（服部部会員 直本部会員 中田部会員 中島部会員
難波部会員 藤田部会員 福田部会員 家門部会員
菅原部会員 青木部会員 山本部会員 近藤部会員）
事務局 5名
欠席者：0名

部会員の委嘱、教育長挨拶、部会員紹介後、部会長・副部会長の選出に入り、部会長に服部部会員、副部会長に山本部会員が選出され、議事に入る。

審議事項（1）久米南町小中一貫校開校準備委員会 施設・備品部会の概要説明について

事務局から資料1を用い説明。

部会員 今後の開催スケジュールや内容は。

事務局 次の審議事項（2）でご説明します。

その他部会員からの意見、質問等なし。

審議事項（2）新小学校建設（案）について

事務局から資料2を用い説明。

部会長 確認します。今日の会、次回の会でしっかり質問や意見、A,B案どちらがいいかをお聞きします。それを基に11月の会でまとめたものを皆さんに提示しご回答して、12月に準備委員会へて提出という流れになります。一番はどこに、どうゆう校舎を建てるかが大切になると思いますので、皆さんの意見をお聞きしたいと思います。

部会員 池が決壊した場合、この辺りは50センチ～1メートルつかるようになってるが、それに対する対策は。

事務局 調査します。

部会員 プールはどうするのか。中学校のプールは小学生には深いのでは。A案になった場合プールが無くなる。スクールバスの動線は。

事務局 近隣の自治体でも試行的に行われている、一般プール施設の活用というのを視野に入れて検討しています。

部会員 どこを考えてますか。

事務局 一つの案として、現在建部文化センターのプールの使用を協議しています。

部会員 小学生と中学生ではプールの水深が違うのでは。建部のプールは深いのでは。

部会員 子どもが小さいころ建部のプール教室に通っていたが、特に問題はなかった。プールの深さはプールに台を沈めるなどして、深さの調整をしていた。

部会長 深いプールであれば台を沈めて調整するということはどこでもやっています。今、気象状況の問題もあって、気温が高すぎてプールに入れないということが起こっています。屋外のプールは熱中症等の問題があって。そういう時代に入って、他の市町村は屋根付きの、屋内のプールにという動きがあります。移動時間は取られますが、夏場だけではないので、年間でのスケジュールが立てやすいということはありません。

部会員 A案になった場合、建物が取り壊しになりますが予算はどれくらいですか。

事務局 予算については財政担当課とも協議をしていますが、現時点では予算は計上していません。

部会員 すぐ北の踏切に歩道を設置することはできないか。小中が集まると、交通量も増えると思いますが。

事務局 通学路やスクールバスについては、総務・PTA 部会での協議事項になりますので、そちらで検討したいと考えています。なお、踏切については JR と協議を開始しております。

部会員 中学校のグラウンドを使っている部活は。

部会員 野球部だけです。テニス部はテニス場を使っています。

部会長 今、案が提案されたばかりで、考えがまとまらないと思います。次回、A、B どちらの案がいいのか、教室、図書室やトイレ、その他の設備の配置について、また要望等、皆様のご意見を聞かせていただきます。この会が最終決定ということではありません。いろんな多くの意見を聞く場としたいのでよろしくをお願いします。